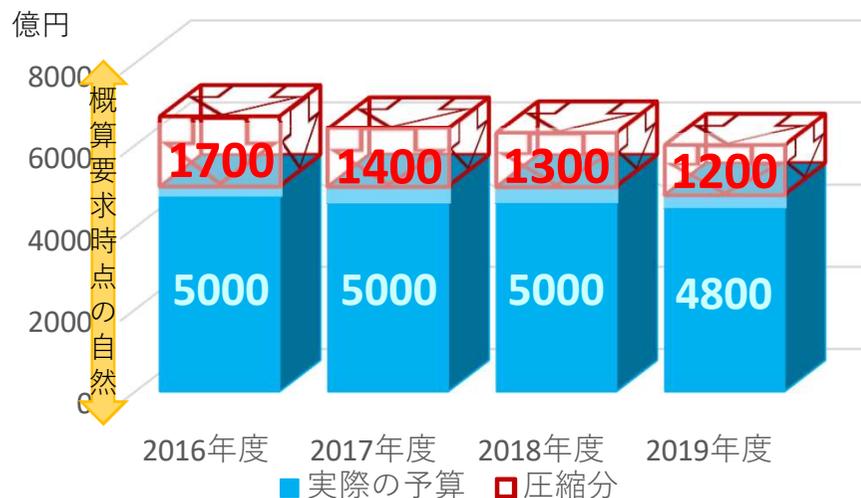


社会保障費予算の自然増分と圧縮分の推移



2019年度予算主な圧縮分

- 薬価▲0.51%引下げ
- 40～64歳の介護保険料の「総報酬割」拡大
- 生保基準の段階的見直し
- 協会けんぽの国庫補助金の返納
- 75歳以上の低所得高齢者の医療保険料の軽減特例廃止（来年度は補充有）

2019年度10月改定

全体改定率（2%分）	+0.88%	約4,100億円
診療報酬本体改定率	+0.41%	約1,900億円
医科	+0.48%	約1,600億円
歯科	+0.57%	約 200億円
調剤	+0.12%	約 100億円
薬価・材料価格改定率	+0.47%	約2,200億円
薬価	+0.42%	約1,900億円
材料	+0.06%	約 300億円

5 - 8%の3%分の見直しを含めた今回の改定財源額

本体すべて	約4,700億円
医科	約4,000億円
歯科	約400億円
調剤	約300億円

（財源額の表示は満年度分）

（※1）医科改定財源は、訪問看護の改定財源（約6億円）を含む。

（※2）四捨五入の関係で、改定率の内訳と合計が一致していない。